

【常時実施する対策】

1. 教会に来る前に自宅で体温を測り、体調をチェックする。下記の場合は、来会を自粛する。
 - 1) 37.5 度以上の発熱がある場合
 - 2) 風邪症状(咳・咽頭痛・呼吸困難感・倦怠感)がある場合
2. 教会にいる間に上記のような症状が出た場合には、退席する。
3. 教会施設内に入る際、アルコール消毒液または次亜塩素酸水による手指消毒または石鹸と水道水による手洗いを
行う。
手指消毒または手洗いには 20 秒以上かける。
4. 教会施設内では、マスクを着用する。
5. 座席は、お互いに 1 メートル以上空くようにする。2 メートル空けることが望ましい。2 メートル空けられない
場合には、互い違いにする、講義スタイルにする等、近接や向かい合うことを避ける。
6. 体の接触は控える。握手はしない。
7. 30 分ごとに 5 分、または 1 時間ごとに 10 分換気を行い、空気を入れ替えるようにする。
8. チャペルや各室使用後は、椅子・手すり・ドアノブ等人が手を触れるところ、使用した物(聖書等)の表面を、
次亜塩素酸水またはアルコール消毒液(70~80%)で拭き取り消毒する。消毒作業時は、使い捨て手袋を着用する。
9. 教会の諸集会を開く場合は、常時窓を少し開けておく等換気を行う。集会時間は、お互いに 1 メートルの間隔が
取れる場合で 1 時間を目安とする。1 メートル以内に接近して会話等する場合は、15 分を越えないようにする。
(15 分以上は濃厚接触となるため)。
10. 食事前には、しっかり手洗いをする。食事する時はマスクを外してよいが、座席間隔を 1 メートル以上空け、
会話は控える。

参照)「感染症対策ガイド」日本キリスト者医科連盟 2020 年 6 月 11 日

以 上